

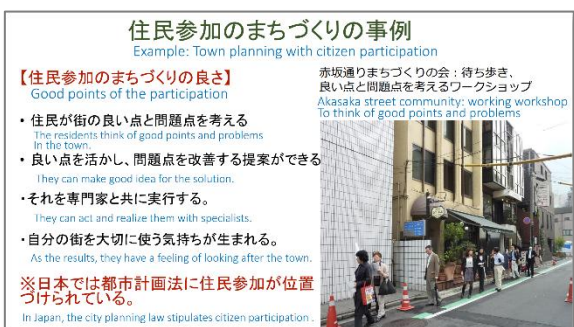
具体事例B：まちづくりファシリテーター養成講座

エジプトにて「カイロ旧市街の持続可能な保護策のための事業／住民参加のまちづくり」を実施。

令和3年度：基盤づくりと手法の導入



英語併記版ワークショップ資料作成



※参考： <https://jcaabe.org/wp/wp-content/uploads/2022/01/6.pdf>

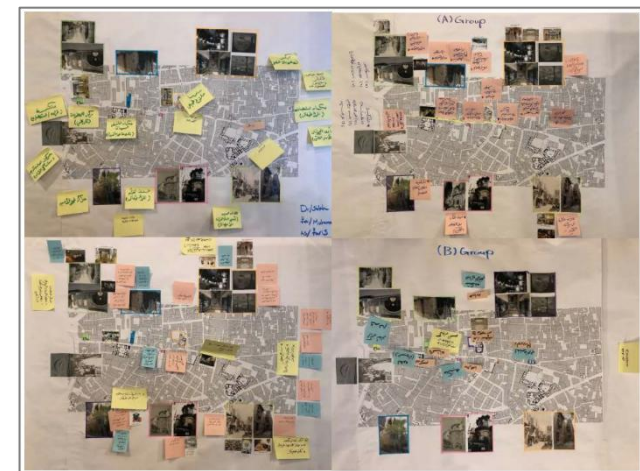


※参考： <https://jcaabe.org/wp/wp-content/uploads/2022/10/b827878d7f308c1818c8bd54b110e400.pdf>

地元住民と下記について議論

1. 地元の良い点・悪い点
 2. 地元で利用されていない歴史的建造物の活用
 3. 地元が必要とされるインフラや施設等
 4. みんなの思い描く未来の“地元”とは
 5. 住民目線で地元産業の組合の在り方
 6. 実際の事業がどこから始めてほしいか
- 結果をビジュアルな地図(左図)に記載

※参考： <https://jcaabe.org/wp/wp-content/uploads/2022/03/501843b013034f1c682ca9d7398b0129.pdf>

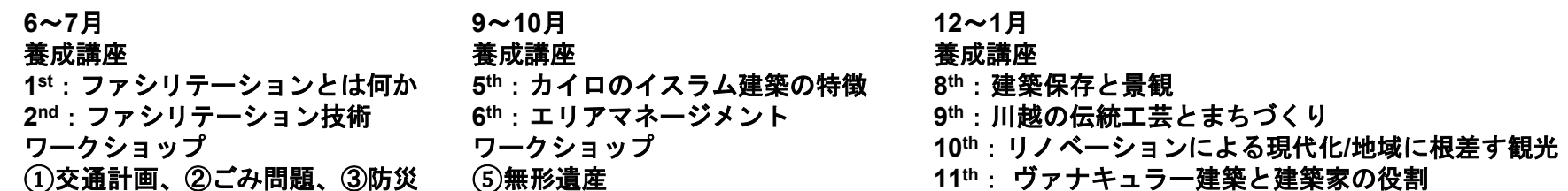


参考

文化庁令和3年度緊急的文化遺産保護国際貢献事業： <https://jcaabe.org/page-2377/>

文化庁令和4年度文化遺産保護国際貢献事業： <https://jcaabe.org/page-2792/>

令和4年度：人材育成と現地での実践



5月
キックオフ

8月 ※カイロへ訪問
養成講座
3rd：市民と協働するための手助け
4th：事前復興まちづくり
ワークショップ
④歴史的建築物再利用

11月
養成講座
7th：文化遺産のソフトとハード
ワークショップ
⑥建物メンテナンス、⑦伝統工芸
⑧観光と居住、⑨空き家空き地活用

※カイロ訪問の様子



現地建築家への指導



カイロ市内をまち歩き

現地にて
参加者と交流

アピールポイント

- ✓養成講座とワークショップのほぼすべてをオンラインで実施。オンライン開催のノウハウ有り。
- ✓現場の実情を踏まえて柔軟なアドバイスが可能。

Ex:エジプトの建築家は専門家で偉い立場であるため、住民と同じ目線で話をすることや楽しい雰囲気づくりを心掛けることを繰り返し説き、建築家主導でワークショップを実施いただいた。

- ✓講座やワークショップを修了した後の認定制度や提案実績有り。

Ex:講座修了者には修了証を発行。また、ワークショップの結果を公的団体に提案。